

飯山市家庭ごみ組成調査（令和6年9月実施）

飯山市では家庭ごみの排出状況を把握するため、ごみステーションから無作為に回収したもえるごみ（50袋分）の組成調査を行いました。

調査結果

- ・食品廃棄物は全体の49.8%を占め、その内食べ残しや手付かず食品などの**食品ロス**は**9.9%**を占めていました。
- ・もえるごみと別に収集している**資源物**は**18.3%**を占めており、特に古紙類とプラスチック製容器包装が多く混入していました。
- ・空き缶やガラスびん等の**もえないごみ**は**0.2%**混入していました。

資源物の正しい出し方

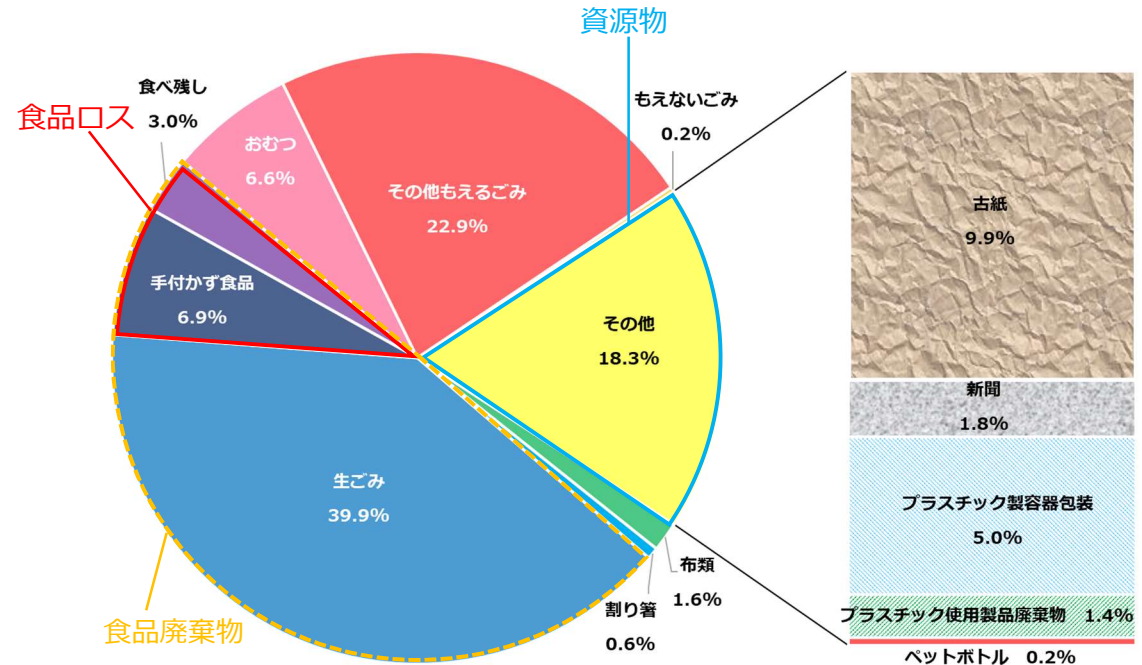
古紙類

新聞紙、雑誌、段ボール、紙パック、その他の紙類ごとにひもでしばり古紙の収集日に出しましょう。特に、ひもでしばることができないその他の紙類については紙袋等に入れてまとめ中身がでないようにひもでしばって出しましょう。



プラスチック製容器包装

分別の対象となるプラスチック製容器包装には「プラマーク」が表示されています。水洗いや拭き取りなどで汚れが落ちるプラスチック製の容器は分別しましょう。



生ごみの減量にご協力ください

- ・生ごみの約8割は水分です、十分に水切りを行うことで重量が軽くなり、日々のごみ出しが楽になります。
- ・夏場は食材が傷みやすい季節です。必要以上に食材を買いすぎない、料理を作りすぎないことを心がけ、手付かず食品などの食品ロスを削減しましょう。
- ・電動式生ごみ処理機を活用することも生ごみの減量に効果的です。

